

表1「学習・教育到達目標と基準1(2)の(a)-(i)との対応」 新課程

基準1(2)の(a)-(i)	(a) 地球的視点から多面的に物事を考える能力とその素養	(b) 技術が社会や自然に及ぼす影響や効果、及び技術者が社会に対して負っている責任に関する理解	(c) 数学及び自然科学に関する知識とそれらを応用する能力	(d) 当該分野において必要とされる専門的知識とそれらを応用する能力	(e) 種々の科学、技術及び情報を活用して社会の要求を解決するためのデザイン能力	(f) 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力	(g) 自主的、継続的に学習する能力	(h) 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力	(i) チームで仕事をするための能力
学習・教育到達目標の「修得すべき能力」									
1. 数学・自然科学および情報技術に関する知識を習得し、多面的な視点から考えることのできる能力を身につけている。			◎						
2. 社会基盤・環境工学の建設、環境、防災の各専門技術に関する知識とその知識を応用する能力を身につけている。				◎					
3. 問題の本質を理解し、必要な情報を収集・分析して解決法を考える能力、および問題解決のための具体的なデザイン・計画を立て、遂行する能力を身につけている(デザイン能力)。					◎			○	
4. 自ら課題を発見・解決する能力および主体的・持続的に学習を行う能力を身につけている(課題発見能力、継続学習能力)。							◎		
5. 地球環境・地域環境を理解する能力および持続可能な循環社会構築のための技術を考える能力を身につけている。	◎								
6. 科学技術が社会や自然におよぼす影響を理解して、技術者としての社会的使命・責任を認識する能力を身につけている(倫理)。		◎							
7. 十分な語学力、および自国の文化・社会を学ぶとともに世界の多様な価値観を理解し、国際的に通用するコミュニケーション能力を身につけている。						◎			
8. 自分の意見や実験研究の内容・成果を論理的・客観的に表現する文章作成能力とプレゼンテーション能力を身につけている。						○		◎	
9. 他者と協力してチームで仕事をする能力を身につけている(チームワーク力)。									◎